

2023 年度活動報告書

一般社団法人キッズラップ

1. 事業概要

期間: 2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

場所: 山口県宇部市新天町 2 丁目 1-5

対象: 小学校低学年を中心に 30 名（家庭や自身に課題を抱える子どもたち）

本事業では、子どもたちにとって安心できる「第三の居場所」を提供し、生活習慣の形成や学習意欲の向上を目指しました。家庭や学校では補いきれない「社会的相続（習慣や経験の継承）」をサポートすることを目的としています。

2. 主な活動内容

4 月

- こどもとおとなの哲学カフェ参加
- 朝ごはん提供（萩船団丸の寄付食材を活用）

5 月

- 芋苗植え付け体験
- こども食堂のお菓子配布のお手伝い（定期的）

6 月

- 地元の美容師によるヘアカットサービス
- テレビ取材参加

7 月

- こどもとおとなの哲学カフェ参加
- ホテルレストランでの会食の体験

8月

- 香川県旅行、ひまわり畑鑑賞
- 地元神社の風鈴まつり・茅の輪くぐり

9月

- おせち料理の重箱詰め体験

10月

- おまつのブース担当

11月

- みかん狩り
- モリウミアス体験（参加者一人）

12月

- 芋ほり体験、お米の寄贈

2月

- サーカス鑑賞、ラクレット体験

3月

- 東京旅行

3. 子どもたちへの影響

(1) 生活習慣の改善:

活動を通じて、身だしなみや清潔さ、健康に対する意識が高まりました。社会的マナーを学び、日常生活に良い習慣を取り入れることで、生活の質が向上しました。

(2) 学習意欲の向上:

哲学カフェや体験型学習に参加した子どもたちは、学ぶことの楽しさに気づき、自分の将来について具体的に考える機会が増えました。これにより、具体的な夢や希望を意識することが高まりました。

(3) 人間関係の向上:

地域の人々との交流を通じて、協力や感謝の気持ちを学び、他者とのコミュニケーションが円滑になりました。集団での活動を通じて、思いやりや助け合いの精神も養われました。挨拶もはっきり言えるようになりました。

(4) 自己成長と自立心の育成:

遠出の旅行や新しい体験を通じて、子どもたちは自立心や適応力を高めました。特に、旅行を通じて自分で考えて行動する力を身につけ、責任感が向上しました。

(5) 社会的経験の拡充:

地域企業やボランティアとの協力を通じて、社会的な経験を豊かにし、社会とのつながりを感じる機会が増えました。これにより、将来的な社会参加への意識が高まることが考えられました。

4. 課題と対応案

今後の課題として、さらに多くの子どもたちへの支援を提供するために、地域社会との連携を強化し、より多様で充実したプログラムを提供する必要があります。また、個別のニーズに応じたサポートを強化し、子どもたちが社会に積極的に参加できるように支援を拡充していきます。